



新 病 院 整 備 だ よ り



みなさんの生活を支える公立病院

【新病院建築の進捗について】

新病院建築工事では、7月24日に一般競争入札の公告を行い、9月22日に入札を実施しましたが、昨今の物価高騰の影響もあり、予定価格超過により不落となっていました。この度、10月31日に再度公告による入札を改めて実施し、落札となりました。入札及び資格審査の結果、新病院建築工事は株式会社岡谷組長野支店で施工することとなり、11月13日に契約締結を行いました。現在は、着工のための準備を進めております。

契約締結は、予定していたスケジュールよりも1ヶ月程度遅れています。工事は当初予定していた期間での実施を見込んでいます。

工事は、工期が約2年間と長期間となることから、工事車両の通行などで近隣住民の方々にもご理解、ご協力いただくこととなります。本格的な工事施工前には、工事説明などを行い、近隣環境へ配慮して工事を進めたいと考えております。

【地中熱工事（I期）の進捗について】

新病院では、令和3年度に行った地中熱の熱応答試験の結果を元に、外来エリアを導入範囲として、地中熱を利用した空調設備の稼働を予定しています。

地中熱を利用した空調設備では、季節に関わらず、安定している地中の熱を利用



ボアホール掘削の様子

することで、空気熱を利用している空調設備と比較すると、節電による電気代の削減効果や二酸化炭素排出量の削減効果が期待できます。

地中熱を利用するためには、ボアホールと呼ばれる穴に、熱交換器を挿入し、不凍液を循環させることで、採熱を行う必要があります。I期工事では、主にボアホールの掘削及び熱交換器の設置を行ってまいります。また、来年度実施するII期工事では、地中熱を新病院本体棟の中へ引き込む工事を予定しています。

地中熱は、二酸化炭素排出抑制が期待できる再生可能エネルギーであるため、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の対象となります。そのため、新病院建築工事とは別契約での発注となり、9月26日に株式会社角藤と契約を締結して工事を進めています。

引き続き、地域の健康と暮らしを支え、身近で信頼され愛される病院を目指して整備を進めたいと考えていますので、どうぞよろしく願います。

信越病院 ☎ (255) 3100